



2018年10月24日

各 位

会社名 シャープ株式会社
 代表者名 取締役会長兼社長 戴正呉
 (コード番号 6753)

2019年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想の修正に関するお知らせ

2018年4月26日に公表いたしました2019年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2019年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想の修正
 (2018年4月1日～2018年9月30日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 四半期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|-----------------------------------|-----------|--------|--------|--------------------------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 1,300,000 | 46,000 | 43,000 | 36,000 | 54.52 |
| 今回修正予想(B) | 1,125,000 | 46,500 | 43,000 | 40,000 | 61.10 |
| 増減額(B-A) | △175,000 | 500 | 0 | 4,000 | |
| 増減率(%) | △13.5 | 1.1 | 0.0 | 11.1 | |
| (ご参考)前期第2四半期実績 (2018年3月期第2四半期) | 1,115,165 | 40,562 | 41,126 | 34,739 | 52.43 |

※当社は、2017年10月1日付で、普通株式及びC種種類株式についていずれも10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。1株当たり四半期純利益については、前期及び当期ともに当該株式併合の影響を考慮しております。

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間は、流通在庫を勘案し中国での液晶テレビの販売を抑制する等、「量から質へ」の体質改善に取り組みました。これに加え、台風による物流への影響等があったことから、売上高については、期初の業績予想を下回る見込みです。一方、利益については、体質改善が着実に進んでいることから、期初の業績予想を上回る見通しです。

こうしたことから、売上高、営業利益、親会社株主に帰属する四半期純利益について、当第2四半期連結累計期間の前回予想を修正いたします。

